

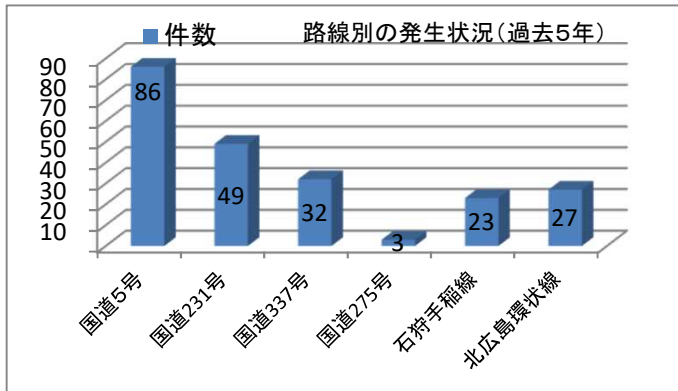
速度取締指針

北警察署の速度取締りの重点

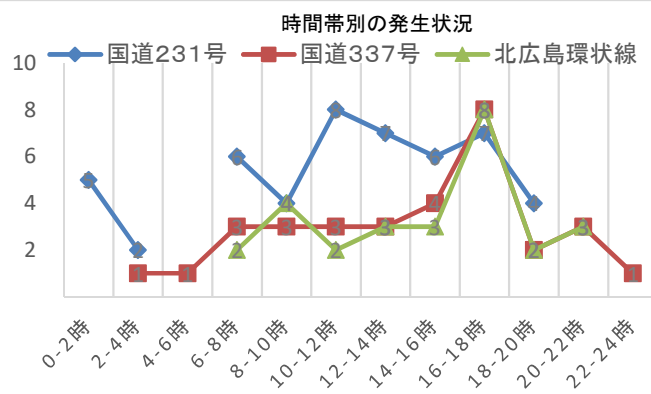
路線	時間帯	地域	規制速度
国道231号	10時～18時	北区・石狩市	法定速度(60km/h) 指定速度(50km/h)
国道337号	16時～18時	当別町	法定速度(60km/h) 指定速度(50km/h)
北広島環状線	16時～18時	北区・当別町	指定速度(50km/h)

重点以外の路線や時間帯においても、事故の発生状況などに応じて取締りを実施します。

北警察署管内における交通事故の発生実態



- 国道5号は交通事故の発生が多く、交通事故の75.6%が交差点におけるものです。
- 国道231号は速度が出やすく、死亡事故が発生しています。
- 国道337号は道路幅員が広く直線道路が多いことから速度が出やすく死亡事故が発生しています。
- 石狩手稲線は道路幅員が広い直線道路で、速度が出やすく、事故が発生しています。
- 北広島環状線は道路幅員が広く、直線道路が多いことから、速度が出やすく事故が発生しています。



過去5年の人身交通事故の発生状況を時間帯別に比較すると

- 国道231号は10時から12時の時間帯、14時から18時の時間帯に多く発生しています。
- 国道337号は16時から18時の薄暮時間帯に最も多く発生しています。
- 北広島環状線は16時から18時の薄暮時間帯に多く発生しています。

- 道路環境
- ◆ 国道231号→留萌方面へ通じる日本海側の主要国道で、沿線には海水浴場等がある行楽、観光ルートです。
 - ◆ 国道337号→ 江別方面と小樽方面を結ぶ主要国道で、貨物車を中心に年間を通じて交通量が多いルートです。
 - ◆ 北広島環状線→石狩方面と小樽方面を結ぶ主要道道で、住宅街が多く生活道路として利用されるルートです。

過去5年間の7月から9月の管内における交通事故発生状況

- 人身事故が952件、死亡事故が16件発生し、死者は16人です。
- 死亡事故発生の道路別は、国道が2件、市道道が4件、町村道等が10件です。
- 死亡事故発生の時間帯は、6時～14時の間に8件、14時～20時の間に7件、22時～24時の間に1件です。

速度違反以外の交通指導取締りの要点

- 市街地及び郊外における飲酒運転の取締りを強化します。
- 市街地における信号無視、横断歩行者妨害などの交差点違反やシートベルト違反の取締りを強化します。
- 児童の安全を確保すべく、管内各小中学校の通学路等における指導取締りを強化します。

令和5年4月～6月までの取締結果

- 速度違反の取締りを実施した結果、速度超過に起因する重傷・死亡事故の発生はありませんでした。
- 市街地での交差点違反の取締りを実施した結果、信号無視が起因する事故が前年同期に比べ減少しました。